



2530

いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■ 事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■ 例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■ 例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：野沢 達也 幹事：鈴木 雄大 発行：会報・広報委員会

第 3291 例会 (28号) 2023 年 3 月 2 日 (木) 曇

社会奉仕委員会担当卓話 SPEECH



(株)トラベルスリー 代表取締役

三瓶和秀 会員

今月は社会奉仕月間ということで、ご指名ですので卓話をさせていただきます。私もいわき平ロータリークラブに入会させていただき 4 半世紀 25 年になります。なにを話すか考

えていましたが、先日、ここにいらっしゃる関口先生に引き合わせさせていただいた、知人のアメリカ人思い出したことがありました。その彼はいわきに住んでもう 15 年近くになります。震災の時もアメリカ本土より戻るように指示があったようですが、残って震災の跡片付けなどのボランティアをしていました。生まれた国ではないところで暮らしていくというのはどんな感覚だろうということですが、私もいまから 40 年近く前、20 代後半に海外で暮らしていたことがありました。

そのころの海外事情を懐古的に話させていただきます。すこしだけお付き合いください。私が暮らしていたのはパリでした。そのころヨーロッパに行くのは、アンカレッジ経由で 15 時間ぐらいかかりました。特にアンカレッジで一度降機するので、大きな免税店があり、日本のお客様が群がっていました。とくにうどんを提供するスペースに多くの日本人がいました。ちなみにあくまで私の個人的意見ですが、あれほどまずいうどんはそれまでも食べたことがなかったですし、これからもないとおもいます。私がパリで暮らした家はご主人が画家で奥様がガイドをして生活を支えていました。もちろん、日本人のカップルです。家はアパートメントで 7 階建てで私はそこの屋根裏部屋にいました。ちなみにヨーロッパは建物の階数の数え方がアメリカや日本と違うので日本式ですと 8 階の屋根裏部屋に住んでいたということでした。もちろんエレベーターなどはありませんでした。住んだ当初は何もすることがなかったので朝、どこかに行こうとして、玄関まで降りると忘れ物に気づきました部屋まで戻るとということ繰り返していました。まだ若かったからできたようなものです。

その後、パリを拠点にヨーロッパのいろいろなところを見て回ることができました。その当時も日本人は

結構住んでいました。駐在員は別にして多かったのはアーティストの方でした。画家、彫刻家、音楽家など多種多様でした。それぞれ皆さん素晴らしかったので、残念ながら私には芸術的センスがあまりないので偉そうなことは言えないのですが、イタリアのある大きなホテルで玄関に入ると鼻歌が聞こえてきました周りはざわついている中でした。なんだろうなと思いつつホテルの中はかなり入ったところに鼻歌の主がいました。旧知のオペラ歌手をめざして現地で旅行の手配をしている男性でした。凄いですねと素直に褒めましたが、本人に言わせるとこの程度では食べていけないとのことでした。恐ろしい世界だとは感じました。私がお世話になったご主人はその後、銀座マリオンなどで大きな個展を開かれたり、日本でも本人の名を冠した美術館を開いているので成功されたのだとおもいます。

最後に今はユーロ圏ということと違ってと思います。その当時はビザなしだとあまり長い間同じ国にとどまれませんでしたが、ちょこちょこほかの国に出入りしていました。ここで困るのが通貨でした。それぞれの国にそれぞれの通貨がありまた両替所によってかなりレートが違っていました。今思えばいたことはないのかもしれませんが、そのころは死活問題のような気がしたものでした。

こんなこともありました。あまりにもいろいろな国に出入りしたせいがある国に鉄道で入ったところ入国管理事務所止められてスーツケースを開けるように言われ素直に従ったところ、スーツケースが母と共有のため、中に和服樟脳の袋がのこっていました。これは何かと聞かれましたが、残念ながらその当時の私のフランス語と英語のボキャブラリの中にはありませんでした。うまく説明もできませんでした。すぐに別室に連れていかれ全部服を脱げと言われ従わざるを得ませんでした。周りに若い女性の係官もいる中で前の粗末な元後の部分を見せなければならなかったのはさすがに屈辱で大使館に訴えてやると啖呵をきりましたが悲しいことにその日は土曜日で電話をしましたが翌日まで休みでした。

いまのように情報がすぐに入ってくる時代とは違ってガイドブックとトーマスクックの時刻表がバイブルでした、ただそのバイブルもかなりいい加減でした。



2022~2023年度国際ロータリーのテーマ

「イマジン ローター」

IMAGINE ROTARY

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

司会：鈴木雄大幹事

〔点鐘・ロータリーソング（我らの生業）・ロータリーの目的（泉洋平会員）・4つのテスト（新妻純男会員）〕



泉洋平会員



新妻純男会員

★ 誕生祝



河口 利夫さん
(3月8日)

ハッピーバースデーソング斉唱

◆会長挨拶ならびに報告



20年来、花粉症に悩まされていますが、今年のはほんの少し外に出ただけで症状が出ました。最近、東京に行きましたが、マスクをしない人を見かけるようになりました。新型コロナウイルス感染症は5月に5類に引き下げられるようです。沈静化の方向とはいえ、自分で自分の身を守ることが大事になります。70周年記念式典はみなさん、一人一人の協力が大切になりますのでよろしくお願い致します。

◆幹事報告

- 訃報のお知らせ 1997～1998年度のガバナーの鈴木喬二様が逝去されました。1962年いわき平ロータリークラブに入会、1991年にいわき平中央RC創立メンバーとして移籍しております。
- ロータリーレート 1ドル=136円
- いわき平中央RC、3月プログラム予定表と会報が届きました。
- いわき勿来RCより会報が届きました。



◆委員会報告・会員報告

◆出席委員会（今成俊克委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
3月2日	52名	25名	—

◆ロータリー財団委員会（代理・関口武司会員）

有賀行秀さん、佐々木貢一さん、松崎浩さん、森雄治さん、飯野光世さん、三瓶和秀さん、関口武司さん。
以上7件

◆米山記念奨学会委員会（代理・関口武司会員）

有賀行秀さん、佐々木貢一さん、松崎浩さん、森雄治さん、飯野光世さん、三瓶和秀さん、関口武司さん。
以上7件

◆表彰

ロータリー財団のマルチプルポールハリスフェローの表彰が行われ、野沢達也会長から第4回の山崎慶一会員らにバッジなどが手渡されました。(写真)

- ▷ 第4回…山崎慶一会員 ▷ 第3回…松崎勉会員
- ▷ 第2回…野沢達也会員
- ▷ ポールハリスフェロー…今成俊克会員



左から野沢会員、山崎会員、今成会員

◆スマイルボックス委員会（鈴木東雄委員長）

- ♥ 河口利夫さん（誕生日のお祝いありがとうございます。63才、天皇陛下と同一年です）
- ♥ 三瓶和秀さん（本日卓話させていただきます。眠らないように…?）
- ♥ 高萩阿都志さん（三瓶さん卓話宜しくお願ひします）
- ♥ 越智正典さん（三瓶さん卓話よろしくお願ひいたします）
- ♥ 飯野光世さん（三瓶会員の卓話楽しみにしてします）
- ♥ 関口武司さん（三瓶さん卓話宜しくお願ひします）
- ♥ 有賀行秀さん（三瓶さん卓話よろしくお願ひします。早退します。すみません）
- ♥ 小野寺順正さん（三瓶さん卓話楽しみにしてします。宜しくお願ひします）
- ♥ 佐々木貢一さん（三瓶さん卓話よろしくお願ひいたします）
- ♥ 松崎浩さん（三瓶さん卓話よろしくお願ひします）
- ♥ 渡邊有さん（卓話宜しくお願ひします）
- ♥ 鈴木東雄さん（三瓶さん卓話楽しみにしてします）

以上12名

★本日の例会案内 3月9日（木）12：30～
70周年計画報告
お食事メニュー＝ビーフシチュー

★次回の例会案内 3月16日（木）12：30～
新入会員卓話 磐城済生会副理事長 松村耕平会員
お食事メニュー＝鮭カツ重